

一二六三番

暁あかときと 夜鳥鳴けどよがらすな このもりの 木末こぬれが上うへは
いまだ静しづけし

一二六四番

西にしの市いちに ただひとり出いでて 目め並ならべず 買かひて
し絹きぬの 商あきじこりかも

一二六五番

今年ことし行く 新島守にひしまもりが 麻衣あさころも 肩かたのまよひは 誰たれ
か取り見とみむ

一二六六番

大舟おほふねを 荒海あるみに漕こぎ出いで 八舟やふねたけ 我わが見みし見こ
らが まみは著しるしも